



宮城県石巻市で津波による塩害から木を救う活動をする樹木医
喜多 智靖さん
(上横割)



一 昨年4月に石巻市を訪れ、枯れた木々を見たことがきっかけで、同年初に個人宅の除塩を始めた喜多さん。現在、隔週で石巻市に行っています。「土壌がきれいであれば、木は育たず、植樹しても枯れてしまいます。私がするのは、新しく植えた木にきちんと育ってもらう準備です」と話します。また、昨年からは、石巻市内の学校のシンボルになつている木を守る活動をしています。「木のある土壌を分析し、木の状態や土に残る塩の量に応じて、中和剤の散布や塩を吸う作物の植栽、酸素の入った水の使用などの方法を組み合わせて除塩作業をします」と教えてくれました。昨年は、小学校2校と高校1校で作業し、1校は除塩が完了。



土壌分析のために土のサンプルをとる喜多さん

市長への手紙から

市は「市長への手紙」を設け、市政についてご意見やご提言をいただいています



市役所などの公共施設にあります

市長からの回答

今 回は、「乳がん検診を、40歳からではなく、もう少し若くても受けられるようにしてほしい」というご意見について回答します。

マンモグラフィ検査は優れた検査方法ですが、若くて乳腺が発達していると、乳がんを判別しにくい場合があります。そのため、40歳以上の女性には有効ですが、40歳未満の女性への有効性は証明されていません。

市は、市実施の乳がん検診の対象になつていない40歳未満の女性に対して、早期に異常の発見に努め、専門の医療機関で受診することが重要であると考へ、乳がんの自己触診法の啓発に努め

ています。今後も乳がんに関する知識と自己触診法の普及・啓発に、より一層努めていきます。

若い女性も受けられるがん検診

子宮頸がん検診は、20歳から受けることができます。31・36・41歳の女性は、同時にHPV検査もできます。また、平日に受けられない人は、休日レディース検診で、子宮頸がん検診、乳がん検診(40歳から)、結核肺がん検診(35歳から)を受診できます。詳しくは、3月に全戸配布される平成26年度健康カレンダーをごらんください。※ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染の有無を調べる検査です。

問い合わせ/健康対策課

☎(64)8992 ☎(64)7172

HAPPY PHOTO'S

我が家のアイドル



高橋 宏誠ちゃん(横割1)
H25.11.20 生

「我が家の宝物の宏誠くん。すくすく育ってね！」



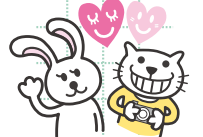
松田 美希ちゃん(本市場)
H25.7.6 生

「ぶくぶく感に癒されます! 元気に育ってね☆」



福島 瑠騎ちゃん(水戸島)
H25.4.30 生

「お兄ちゃんのズボン、大きいよー!!」



★我が家のアイドル大募集!!

あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。

☎(55)2700 ☎(51)1456
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp